



2021年4月2日
JR東日本 仙台支社

「春の踏切事故防止キャンペーン」の実施について

JR東日本では、踏切における列車と歩行者・自動車等との事故を防止するため、様々な対策を実施しています。

この度「春の全国交通安全運動」の期間にあわせて、「春の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

なお、新型コロナウイルス感染症予防については、宮城県、仙台市、山形市及び寒河江市の緊急事態宣言も踏まえ、引き続き万全の策を講じてまいります。

- 1 キャンペーン期間
4月6日（火）～4月15日（木）の10日間

- 2 主催
JR東日本仙台支社

- 3 協力
国土交通省東北運輸局、宮城県警察、福島県警察、山形県警察、トラック・バス・タクシー各協会

- 4 主な内容
以下の内容を訴えかけるとともに、様々な取組みを展開します。

- ・ 警報無視による直前横断禁止
- ・ 躊躇なく踏切支障報知装置を扱うこと
- ・ 踏切支障報知装置を扱った場合でも踏切内に立入らないこと

- (1) キャンペーンブースの設置等

- ・ 過去の事故の写真展示により事故の悲惨さを伝えます
- ・ ポスターにより踏切内に閉じ込められた際の脱出方法をPRします
- ・ ブース付近に踏切事故防止リーフレットやグッズ等を配置し、啓発活動を展開します

- (2) ドライバー及び歩行者等への啓発活動

- ・ 主要踏切において、のぼり旗や横断幕を掲出し、踏切事故防止を訴えます
- ・ 警察や外部団体等にご協力を呼びかけ、啓発グッズを各箇所にて配置していただきます

※ 主な実施内容、開催場所、日時は別紙参照。

※ 新型コロナウイルス感染症予防の観点から、啓発グッズの手渡しや踏切脱出訓練、踏切安全教室等は行いません。



【キャンペーンブースの一例】



【啓発グッズの例】

左：チラシ 右：メモ帳

春の踏切事故防止キャンペーン実施概要

※ 悪天候や輸送障害等が発生した際は、各種取組みを中止する場合があります。

1 キャンペーンブースの設置等

※キャンペーンブースには感染症拡大防止対策として、アルコール消毒液を設置します。

内容	開催県	期間	実施箇所
キャンペーンブース設置	福島県	4月6日(火)~4月15日(木)	郡山駅
			福島駅
			会津若松駅
	宮城県	4月6日(火)~4月15日(木)	古川駅
	山形県	4月6日(火)~4月15日(木)	山形駅
			米沢駅
寒河江駅			
新庄駅			
大型ディスプレイでの映像放映	宮城県	4月5日(月)~4月18日(日)	仙台駅
駅利用者への啓発活動	福島県	4月6日(火) 7:40~8:00	郡山駅

2 踏切におけるドライバー及び歩行者への啓発活動

※ドライバーへの直接の声かけやリーフレット・グッズの配布は行いません。

開催県	日時	実施箇所	路線名	
福島県	4月6日(火)	8:10~8:40	第4奥州街道踏切	東北本線
			行合街道踏切	東北本線
			北向踏切	磐越西線
			前田第2踏切	磐越東線
			阿久津踏切	磐越東線
	4月8日(木)	9:30~10:30	曾根田東踏切	東北本線
			曾根田西踏切	奥羽本線
山形県	4月6日(火)	10:00~10:30	南館踏切	奥羽本線
		14:00~14:30	姥石踏切	左沢線
	4月7日(水)	11:00~11:30	泉町踏切	米坂線
	4月8日(木)	13:30~14:00	山屋踏切	奥羽本線
	4月6日(火)	9:00~9:30	第二高山踏切	東北本線
			10:00~10:30	町北踏切
	4月8日(木)	14:40~15:40	大森踏切	東北本線